

【ハンドメイドのリボン】シフォンのレイヤードリボン



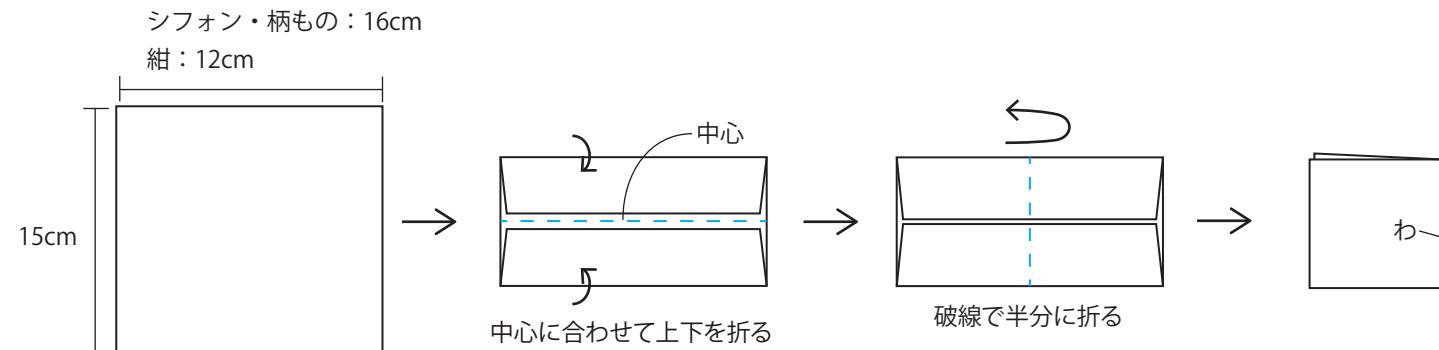
デザイン／パフェプロジェクト神戸 内田 富代
<出来上がりサイズ>約23×17cm

＜作り方＞

- リボンのパーツを作ります。
土台の生地4枚と、一番上に重ねる生地2枚をそれぞれ図のように折りたたみます。

・土台の生地:
シフォン・柄もの 15×16cm 4枚

・上に重ねる生地:
紺 15×12cm 2枚



＜使用道具＞

18-018 ぬい針「絆」 普通地用 短針8

<https://clover.co.jp/products/18018>



24-062 チャコペル 水溶性 ブルー

<https://clover.co.jp/products/24062>



36-086 パッチワークはさみボルドー<170>

<https://clover.co.jp/products/36086>

25-053 方眼定規<30cm>

<https://clover.co.jp/products/25053>

アイロン

＜材料＞

生地 シフォン・柄もの 15×16cm 4枚

5×12cm 1枚

22×35cm 1枚

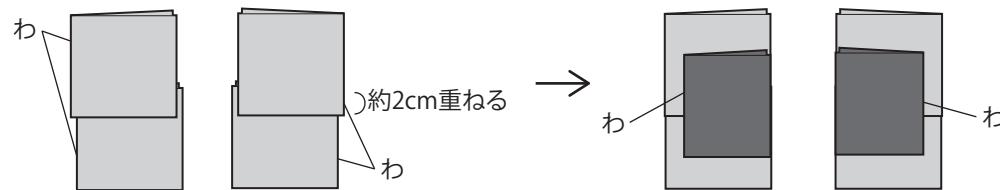
紺 15×12cm 2枚

バレッタ(約80mmサイズ) 1個

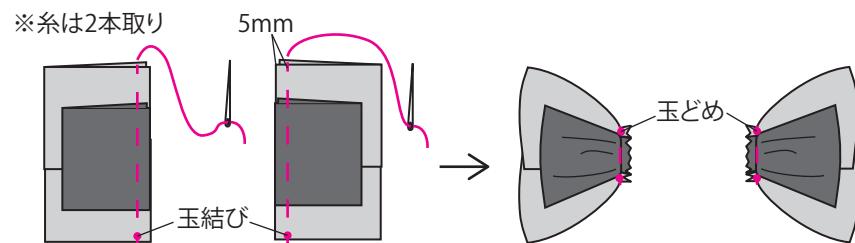
手縫い糸

②リボン本体のパートを作ります。

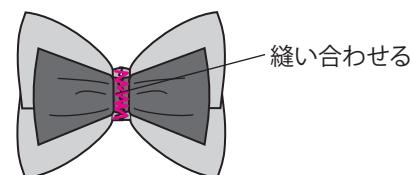
(1)土台となる生地(シフォン・柄もの)を、
生地のわになっている方が左右とも外側
に来るようにして2cmほど重ねて置く



(3)重ねた生地のわにならない方を、ぬいしろ約5mmで粗めのなみ縫い(縫い目約1cm)
をして糸を引き締める(糸がゆるんでしまう場合はさらに数針戻って縫う)。
最後は生地の端を針で小さく2回ほどすくって糸をとめてから玉どめ。

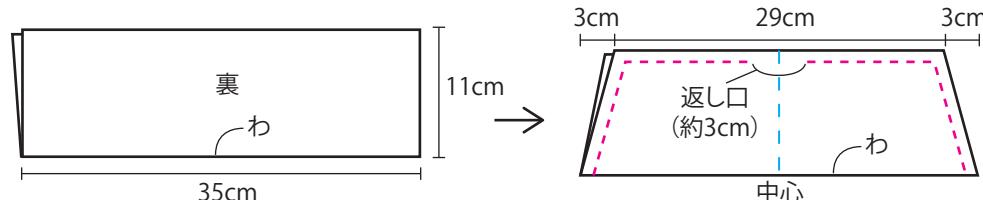


(4)左右のパートを縫い合わせます。



③リボンの下にたらすパートを作ります。

(1)22×35cmの生地を図のように中表に半分に折り、台形になるようにカットします。
返し口を残し、ぬいしろ1cmで縫います。



(2)返し口から表に返し、アイロンで形を整えます。返し口は閉じなくて大丈夫です。

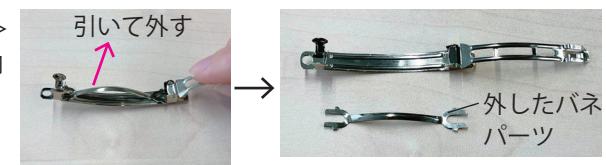
④②のリボンの裏側にバレッタを縫い付けます。

バレッタにバネパートが付いている場合は、
バネパートを一旦外します。

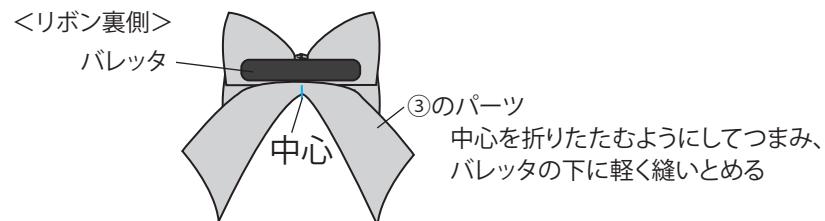


両端の穴部分に針を入れ
リボンに縫い付ける

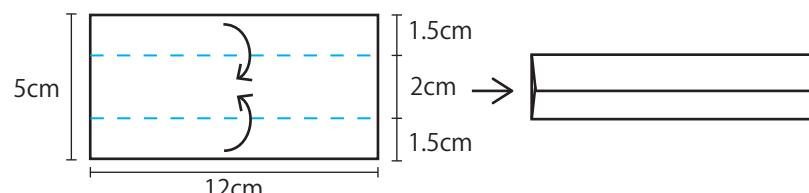
<バレッタのバネパートの外し方>
バレッタのバネのパートを上方向
に引いて外す(左右のU字型の
部分を片方ずつ外してください)



⑤バレッタの下に③のパートを軽く縫いとめます。

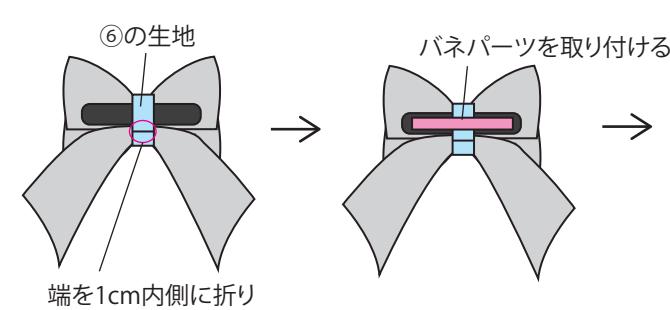


⑥リボンの中心の生地を用意します。5×12cmの生地を図のように折ります。



⑦⑥の生地をリボンの中心に巻き(バレッタ、③のパートの上から巻く)、端を約1cm
内側に折り込んで縫いとめます(長すぎる場合はカットしてください)。

④で外したバネパートは最後に取り付けてください。



クロジー株式会社

【ハンドメイドのリボン】 シフォンのレイヤードリボン 2-2